

新潟市水道局委託業務等成績評定要領

(目的)

第1条 この要領は、新潟市水道局が発注する委託業務等の成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定を行い、もって受注者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2条 この要領において評定の対象となる委託業務等（以下「委託業務等」という。）は、次の各号に掲げる業務をいう。

- (1) 地質調査，単純調査業務，測量業務
- (2) 調査業務，計画業務
- (3) 設計業務

2 評定は、原則として1件の契約金額が100万円を超える委託業務等について行うものとする。

(評定者)

第3条 評定を行う者（以下「評定者」という。）は、監督員、担当係長等及び完了検査員（以下「検査員」という。）とする。

2 監督員は、当該委託業務等ごとに指定された監督員をいう。

3 担当係長等は、前項に規定する監督員の所属する係等の長をいう。

4 検査員は、当該委託業務等を所管する課等の長（以下「課長等」という。）が指名した担当課長補佐等をいう。

(評定の方法及び時期)

第4条 評定は、委託業務等ごと、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。

2 評定の結果は、別記様式第1「評定点集計表」(以下「集計表」という。)に記録するものとし、その方法及び時期は次の各号による。

(1) 監督員及び担当係長等である評定者は、当該委託業務等の完了検査実施前にそれぞれ「考査項目別適用評定表」(以下「採点表」という。)の各考査項目について評定を行い、採点表の所定欄に記入し、検査員へ提出するものとする。

(2) 検査員である評定者は、当該委託業務等の完了検査を実施したときに採点表の各考査項目について評定を行い、採点表の所定欄に記入し、各評定者の評定をまとめて集計表を作成するものとする。

(委託業務等成績評定表の作成及び提出)

第5条 検査員は、委託業務等の検査を完了したときは、各評定者の評定を整理して別記様式第2「委託業務等成績評定表」(以下「評定表」という。)を作成し、前条第2項の集計表と併せ、遅滞なく、課長等に提出するものとする。

(評定結果の通知)

第6条 課長等は、評定者から評定表の提出があったときは、遅滞なく、当該委託業務等の受注者に対して、評定の結果を別記様式第3「委託業務等成績評定通知書」により通知するものとする。

(評定の修正)

第7条 課長等は、第6条の通知をした後、当該評定を修正する必要があると認められる

場合は、修正しなければならない。

- 2 課長等は、前項の修正を行ったときは、遅滞なく、その結果を当該委託業務等の受注者に通知するものとする。

(説明請求等)

第8条 第6条又は前条による通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して14日

(「休日」を含む。)以内に、別記様式第4「委託業務等成績評定に係る説明請求書」により、評定の内容について説明を求めることができるものとする。

- 2 課長等は、前項による説明を求められた場合は、別記様式第5「委託業務等成績評定に係る説明書(回答)」により回答するものとする。

(その他)

第9条 この要領に定めるもののほか、評定の実施に関して必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成22年12月1日以降に契約する委託業務から適用する。

別記様式第 2

委託業務等成績評定表

平成 年 月 日

所管課名：

委託業務等名									
契約金額	当初：¥						最終：¥		
履行期間	当初：平成 年 月 日～平成 年 月 日						最終：平成 年 月 日～平成 年 月 日		
完了年月日									
完了検査年月日									
契約相手方 住所 氏名									
管理技術者 氏名									
照査技術者 氏名									
現場代理人 氏名									
主任技術者 氏名									
担当技術者 氏名 ①									
担当技術者 氏名 ②									
担当技術者 氏名 ③									
監督員 所属・氏名									
担当係長等 所属・氏名									
完了検査員 所属・氏名									
評価項目		監督員 評定点	担当係長等 評定点	完了検査員 評定点	業務評定 (注1)	技術者評定			
						管理技術者 主任技術者	担当技術者	照査技術者	
専門技術力	目的と内容の理解								
	提案力,改善力								
	業務執行技術力								
	施工時への 配慮 (注3)	概略設計 予備設計							
		詳細設計							
コスト把握能力 (注3)									
管理技術力	工程管理能力								
	品質管理能力								
	迅速性,弾力性,調整能力								
コミュニケーション力	説明力,協調性,プレゼンテーション力								
取組姿勢	責任感,積極性,倫理観								
成果品の品質									
①	小計 (注4)								
②	業務執行上に係る過失に伴う減点								
③	事故等による減点								
④	瑕疵修補又は損害賠償による減点								
⑤	その他 ()								
総合評定点=①+②+③+④+⑤									

- 注) 1. 各評価項目の評定点は,小数第二位を四捨五入して表示している。
2. 測量作業及び地質調査においては,現場代理人及び主任技術者が該当する。
3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は,設計業務のみ評定の対象とする。
4. ①小計は,小数第一位を四捨五入し整数とする。

新水○第 XXXXX 号
平成 年 月 日

受注者

様

新潟市水道事業管理者
局長 ○○ ○○ 印

(担当 ○○部○○課)

委託業務等成績評定通知書

貴社が受注した下記の業務委託について、委託業務等成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。

なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む）以内に書面により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1. 委託業務名 ○○○○業務
2. 履行期間 平成○年○月○日～平成○年○月○日
3. 完了検査年月日 平成○年○月○日
4. 評定点 別表のとおり
5. 送付先及び手続き等の問い合わせ先
〒000-0000
新潟市○○区○○○○○町○丁目○番地○
新潟市水道局 ○○部○○○○課 ○○○係
TEL 000-000-0000 (直通)

別表

項目別評定点

委託業務名:

評価項目	評価の視点		業務評定 (評定点/満点)	技術者評定			
				管理技術者 主任技術者 (注1・2) (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点) (注1)	照査技術者 (評定点/満点) (注1)	
専門技術力	提案力 改善力		点/点	点/点	点/点	—	
	業務執行技術力		点/点	点/点	点/点	—	
	施工時への 配慮(注3)	概略設計 予備設計	点/点	点/点	点/点	—	
		詳細設計	点/点	点/点	点/点	—	
	コスト把握能力 (注3)		点/点	点/点	点/点	—	
管理技術力	工程管理能力		点/点	点/点	—	—	
	品質管理能力		点/点	点/点	—	点/点	
	迅速性 弾力性 調整能力		点/点	点/点	—	—	
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力		点/点	点/点	点/点	—	
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観		点/点	点/点	点/点	—	
成果品の品質			点/点	点/点	点/点	点/点	
評定点の小計(注4)			点/点	点/点	点/点	点/点	
業務執行に係る過失に伴う減点				点	点	点	点
事故等による減点				点	点	点	点
瑕疵修補又は損害賠償による減点				点	点	点	点
その他()				点	点	点	点
総合評定点(注4)			点 /100点	点 /100点	点 /100点	点 /100点	

- 注) 1. 各項目の評定点及び満点は小数第二位を四捨五入して表示している。
 2. 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。
 3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。
 4. 評定点の小計は小数第一位を四捨五入し、整数としている。

別記様式第4

平成 年 月 日

(あて先)

新潟市水道事業管理者

受注者

所在地

商号又は名称

代表者氏名 ⑩

委託業務等成績評定に係る説明請求書

平成 年 月 日付けで通知のあった委託業務等成績評定について説明を請求します。

記

1. 委託業務名 ○○○○業務

2. 請求の理由

別記様式第5

新水○第 XXXXX 号
平成 年 月 日

受注者

様

新潟市水道事業管理者
局長 ○○ ○○ 印

(担当 ○○部○○課)

委託業務等成績評定に係る説明書 (回答)

平成 年 月 日付けで貴社から説明を求められた評定内容について、下記のとおり回答
します。

記

1. 委託業務名 ○○○○業務

2. 疑問に対する回答

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。注1)
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注1)
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
		業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
		小計	100	①					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。注2) <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。注2) <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)と関連する他の作業(業務)、事業が理解されていた。
		必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で、当該作業(業務)に有意な情報が自主的に提供された。
		作業(業務)項目 作業(業務)手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(業務)項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を用い・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注1)
		打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない作業(業務)、若しくは難易度の高い作業(業務)等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
		十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する) <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注1)
小計	100	①							

注1) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

注2) 測量作業においては、国土交通省公共測量作業規程第10条または、第110条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内(ex.契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに作業(業務)の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、作業(業務)実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(調査)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
			実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
	打合せ内容の理解、記録	20			評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
			工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
	小計	100						①	
品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で作業(業務)が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
	小計	100							①

注1) 測量作業においては、国土交通省公共測量作業規程第10条または、第110条に基づく作業計画をいう。

注2) 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中に生じた、当初工程計画や作業(業務)内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。	
	迅速性	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	弾力性		30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					
	調整能力	小計		100	①				
プロセス評価	コミュニケーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					
		説明力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		協調性		20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」				
	プレゼンテーション力	小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目						
			優		標準		劣								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2								
プロセス評価	責任感	責任感	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。注1) <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。						
		積極性													
	倫理観														
	小計	100								①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。注2)						
		的確なとりまとめ	30							評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30												
		小計	100							①					

注1) 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。

注2) 考査基準の巻末「参考・採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		小計		100	②					
	取組姿勢	責任感	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		積極性 倫理観		小計	100	②				
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
	守秘性に係る過失				評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
				⑦						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(項目)項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を採用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)	
		十分な技術力		50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		協調性		100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		プレゼンテーション力	100	③						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。注)	
		的確なとりまとめ		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						
	小計	100	③							
		100	③							
		100	③							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。(注)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100	①						
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)	
小計	100	①							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内(ex.契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。
									<input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(調査、検討)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
	実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。
									<input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
	打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。
									<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)。
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。
									<input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100						①	
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					
					①				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
	迅速性	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	弾力性		30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					
	調整能力	小計		100	①				
プロセス評価	コミュニケーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					
		説明力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		協調性		20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」				
	プレゼンテーション力	小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優		標準		劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // 1⇒「0.4」、// 2⇒「0.6」 // 3⇒「0.8」、// 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。		
				小計	100	①					
				結果評価	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // 1⇒「0.4」、// 2⇒「0.6」 // 3⇒「0.8」、// 4⇒「1.0」				
	成果品の品質	的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // 1⇒「0.4」、// 2⇒「0.6」 // 3⇒「0.8」、// 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // 1⇒「0.4」、// 2⇒「0.6」 // 3⇒「0.8」、// 4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。		
		小計	100	①							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		小計		100	②					
	取組姿勢	責任感	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		積極性 倫理観		積極性 倫理観	小計	100	②			
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
	守秘性に係る過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力		50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		プレゼンテーション力		100	③					
		小計	100	③						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。	
	小計	100	③							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #=1⇒「0.8」、#=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100	①						
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要な事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #=1⇒「0.4」、#=2⇒「0.6」 #=3⇒「0.8」、#=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)	
	小計	100	①						

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮 (設計時評価) 概略設計 予備設計 (設計業務を対象に 評定する。)	施工に関する 一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
		施工条件の 把握		40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
		小計	100		①				
	施工時への配慮 (設計時評価) 詳細設計 (設計業務を対象に 評定する。)	施工に関する 一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
		施工条件の 把握		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
		施工計画 (施工方法、 仮設備計画)	30		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」				
		小計		100	①				
	コスト把握能力 (設計業務を対象に 評定する。)	コスト 把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト削減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト削減に係わる提案があった。
		小計		100	①				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価 専門技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内(ex.契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(調査、検討、設計)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。	
		実施体制		10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
		打合せ内容の理解、記録	20		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		工程管理		40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100						①		
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・「業務計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)	
				小計	100					
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)	
				小計	100					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
	迅速性	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	弾力性		30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					
	調整能力	小計		100	①				
プロセス評価	コミュニケーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		説明力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		協調性		20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」				
	プレゼンテーション力	小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	責任感	責任感	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
				積極性	積極性				
	倫理観	積極性							
			小計	100	①				
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。注)
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
	小計	100	①						

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

(3)設計業務

②担当係長用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		小計								100
	取組姿勢	責任感	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
		積極性 倫理観								小計
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)		
	守秘性に係る過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)		

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準					劣
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力		50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		協調性		100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					
		プレゼンテーション力	100	③						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。	
	小計	100	③							

注) 考查基準の巻末「参考:採点上の補足」を参照のこと。

参考：採点上の補足

1. 業務執行に係る過失に伴う減点について

採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。
以下、例を示す。

(業務実施上の過失の評価例)

- ・その他（プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。）
- ・減点値は、次の算式により算定する。

$$\text{減点値} = 8 \text{ 点} \times (\alpha - \beta) / \alpha \text{ (小数点以下第 1 位四捨五入整数止)}$$

α ：落札時の技術評価点

β ：達成度合いに応じて業務の実施方針及び技術提案に係る得点を再計算した技術評価点

※ 8 点：新潟市水道局工事成績評定実施要領の考査項目「法令遵守等」の文書注意相当

2. 事故等による減点等

(1) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－1を参考として15点まで減点することができる。

別表－1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止 1ヶ月まで	指名停止が 1ヶ月を超える
考査点	－3点	－5点	－10点	－15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託、請負を行った。
- ・打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

(2) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－２を参考として２０点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスでの修正ではない大幅な修補をいう。また、新潟市水道局委託業務等成績評定要領（以下、「評定要領」という。）第６に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第７に定める評定の修正を行うものとする。

別表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
考查点	－１０点	－２０点